



お茶を飲みながら、
ぎのわんの歴史を
のぞいてみませんか？

172

地域の発展を見守り続けて

上の写真は、1966年頃の新城
区画整理地区の様子で、現在の沖繩
銀行辺りから新城方面を望んだもの
ですが、辺りには建物ほとんどあ
りません。この宜野湾市都市計画第
二地区(新城区画)整理事業は、19
65(昭和40)年4月から整地工事が
始まり、5年の歳月をかけて197



▲ 完成間近の新城区画整理地区
1966(昭和41)年頃



▲ 現在の通り(いすの木通り)
2018(平成30)年7月

【問合せ】
市立博物館 ☎870-9317

0(昭和45)年に完工しました。
下の写真は、現在の様子です。今
では「いすの木通り」と呼ばれる商店
街になっています。街路樹のイスノ
キは、1975(昭和50)年12月9日
から1996(平成8)年1月10日ま
で本市の木に制定されていました。
1981(昭和56)年には、普天間の
沖繩銀行から新城区に通ずる営業所、
事務所などを構える商工業者と家主、
地主を含めた40人で組織する「普天
間いすの木通り会」が発足しました。
通り会は、通り地域の美化と清掃、
通り会行事の開催、情報の収集など
を通して商工業の発展を図るもので
した。イスノキの並木通りは、今も
地域の発展を見守り続けています。

はくぶつかんの 部屋 46

宜野湾市の歴史や文化などを
紹介します



市立博物館
イメージキャラクター
天女ちゃん

小さな視線の その先には

みなさんは幼い頃、虫かごを肩に
かけ、虫取り網片手に外へ出て行っ
た思い出ありませんか？最近で
は「猛暑」が続いている事もあり、な
かなかその様子を見る事が少なく
なってきたように感じます。

そこで、博物館では夏休み真最中
という事もあり、面白い企画展が開
催されています。その名も『大』
昆虫展—小さな虫の大きな世界
—です！

日頃、何気なく見ている「小さな」
昆虫たちですが、実は私達「人類」
よりはるかに長い歴史を持つていた
り、人間の能力をはるかに超える面
を持つていたりするのです。その「す
ごさ」について、実際に「見て」・「触れ
る」ことを通してお伝えしています。

そして今回、最大の目玉として、
国の天然記念物にも指定されている
「ヤンバルテナゴコガネ」の標本を
展示公開しています！日本最大の甲

虫であり、普段は凶鑑などでしか見
られない「ヤンバルテナゴコガネ」の
実物(標本)が見られる機会はなかな
かないと思いますので、この機会に
ぜひ、足をお運びください。
なお、7月から始まっている昆虫
展ですが、まだご覧になっていない
方は今すぐに、すでにご覧になった
方も、期間中に一部資料の入れ替え
を行っていますので、1度ならず2
度・3度とお楽しみください！

【問合せ】
市立博物館 ☎870-9317

夏の企画展

『大』昆虫展—小さな虫の大きな世界—

日時：9月30日(日)まで(休館：毎週火曜日・祝日)
場所：市立博物館 企画展示室
入場：無料



▲ ヤンバルテナゴコガネ



▲ 展示の様子